



<ニュースリリース>

平成 28 年 8 月 22 日

CYBERDYNE 株式会社
代表取締役社長 山海嘉之

福島県郡山市の次世代型多目的ロボット化生産拠点の竣工式を開催 ～第4次産業革命 Industry4.0 を超える革新的生産技術の開拓に向けて～

CYBERDYNE 株式会社(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長 山海嘉之)が福島県郡山市に整備を進めてきた次世代型多目的ロボット化生産拠点について、この度、施設の建設が終了し、内堀福島県知事をはじめ、品川郡山市長、経済産業省の遠山医療・福祉機器産業室長ならびに多数のご来賓をお招きし、8月22日(月)に竣工式を開催いたしました。式典では、ロボットスーツHAL®介護支援用(腰タイプ)を装着してテープカットを行うなど盛大に執り行われました。

当施設は、単に自動化されたFA工場ではなく、サイバニクス技術を駆使して、熟練者の技能が組み込まれたロボットと働く人々が協調しながらロボットや機器を生産するという次世代の生産拠点形成に向けて、早急に本格稼働できるよう設備や新技術等を投入してまいります。また、今後のHAL®医療用下肢タイプ(医療機器承認済)の導入拡大や新製品ラインアップを見据え、事業の進捗や施設の稼働状況に合わせて更なる施設規模の拡充も視野に入れ準備を進めてまいります。

福島県は国内屈指の医療関連産業の一大集積地であり、この地に新たな生産拠点を整備することで医療機器産業や生産系ロボット技術の更なる発展につなげ、福島の復興・再生に貢献できればと考えております。今後、当社はこの生産拠点から、ロボットスーツHAL®、手のひらサイズの心電・動脈硬化計、その他の各種バイタルセンシングシステムなど、革新的サイバニクス技術を駆使した製品を世界に向けて展開してまいります。

記

1 竣工式

- (1) 日 時:平成28年8月22日(月) 13:30～14:00
- (2) 会 場:福島県郡山市横塚二丁目242-1
- (3) 出席者:福島県、郡山市、経済産業省、当社代表取締役社長 山海 嘉之 ほか

2 施設の概要

- (1) 名 称:次世代型多目的ロボット化生産拠点
- (2) 建設場所:郡山市横塚二丁目242-1
- (3) 敷地面積:4,530.90㎡ 建築面積:1,309.22㎡ 延床面積:3,482.44㎡

※福島県の「福島医療・福祉機器開発・事業化事業費補助金」を活用して整備しております。

会社概要:

社 名 CYBERDYNE 株式会社(サイバーダイン)
住 所 茨城県つくば市学園南二丁目2番地1
資本金等 267億43百万円
設 立 2004年6月24日
事業内容 ロボットスーツ等の開発・製造・販売
証券コード 7779

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社
<http://www.cyberdyne.jp>
TEL (029) 869-9981(広報・IR)
担当:田中・宇賀
広報:media@cyberdyne.jp
IR:ir@cyberdyne.jp



（写真１）竣工した次世代型多目的ロボット化生産拠点の建物外観



（写真２）HAL®介護支援用（腰タイプ）を装着して実施したテープカット

